

平成23年度紙リサイクルセミナー

平成23年度の「紙リサイクルセミナー」を10月7日に、東京商工会議所国際会議場で開催しました。講演は、日本製紙連合会が発表した次期古紙利用率についての「次期古紙利用率目標64%の設定経緯と今後の取組みについて」、当センターが調査し取りまとめた「古紙利用の環境に与える影響について」、「小規模事業所からの古紙回収システム」をテーマとして行いました。

開催日時 平成23年10月7日（金）
13時30分から15時55分
開催会場 東京商工会議所国際会議場
主催 公益財団法人古紙再生促進センター
後援 経済産業省
参加 一般事業者、紙・板紙製造業界、
古紙回収・流通業界、その他関係業界、
地方自治体ほか
参加人数 225名



<セミナー>

開会挨拶 (公財)古紙再生促進センター 代表理事 石田 隆

講演 I 「次期古紙利用率目標64%の設定経緯と今後の取組みについて」
日本製紙連合会 パルプ・古紙部長 齊藤 敏明氏

II 「古紙利用の環境に与える影響について」
(有)サステナブル・デザイン研究所 取締役社長 西原 弘氏

III 「少量排出事業所からの古紙回収システム」
(有)グローバルプランニング 取締役 小笠原 秀信氏

閉会挨拶 (公財)古紙再生促進センター 副理事長 大久保 信隆

(司 会) (公財)古紙再生促進センター 上級調査役 辻 久典

※その他 「平成23年度 紙リサイクルセミナー」テキストは、当センターホームページ統計資料・刊行物のページに掲載してありますので、ご覧ください。
ホームページアドレス < <http://www.prpc.or.jp/menu05/index.html> >